

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 企業名	三谷興業 株式会社
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 産後パパ育休の制度ができたことで、今までよりも男性の方が育休を取得しやすい環境にしたいと考え、取り組みを始めた。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 本人・配偶者の妊娠・出産等を申し出た方に対して、制度や給付・社会保険料・県市民税の取扱い等について個別に説明している。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 外国籍の方にも理解していただけるように、日本語以外に母国語の説明資料を準備して制度等の説明している。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 説明時は管理部と取得者だけではなく、取得者の上長にも同席をお願いし、取得者所属部署全体での理解を促している。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 取得検討をされている方に、取得された方の体験談などを交えて制度の説明をしている。</p>

### 【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 15 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 初めての子供で、妻にできるだけ協力したいと考えて取得しました。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 帝王切開だった為、私が子供の世話をすることで妻の負担を減らせて良かったです。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 同じグループの方には業務人数が減って負担をかけてしまったが、職場のリーダーの理解が得られたので業務の引継ぎが円滑にできました。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 育児休業を経て、女性の大変さ・育児の大変さを知り、妊娠中、子育て中の方に気配りができるようになりました。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 男性がより育児に協力できるよう、積極的に育児休業を取得すべきだと思います。</p>